

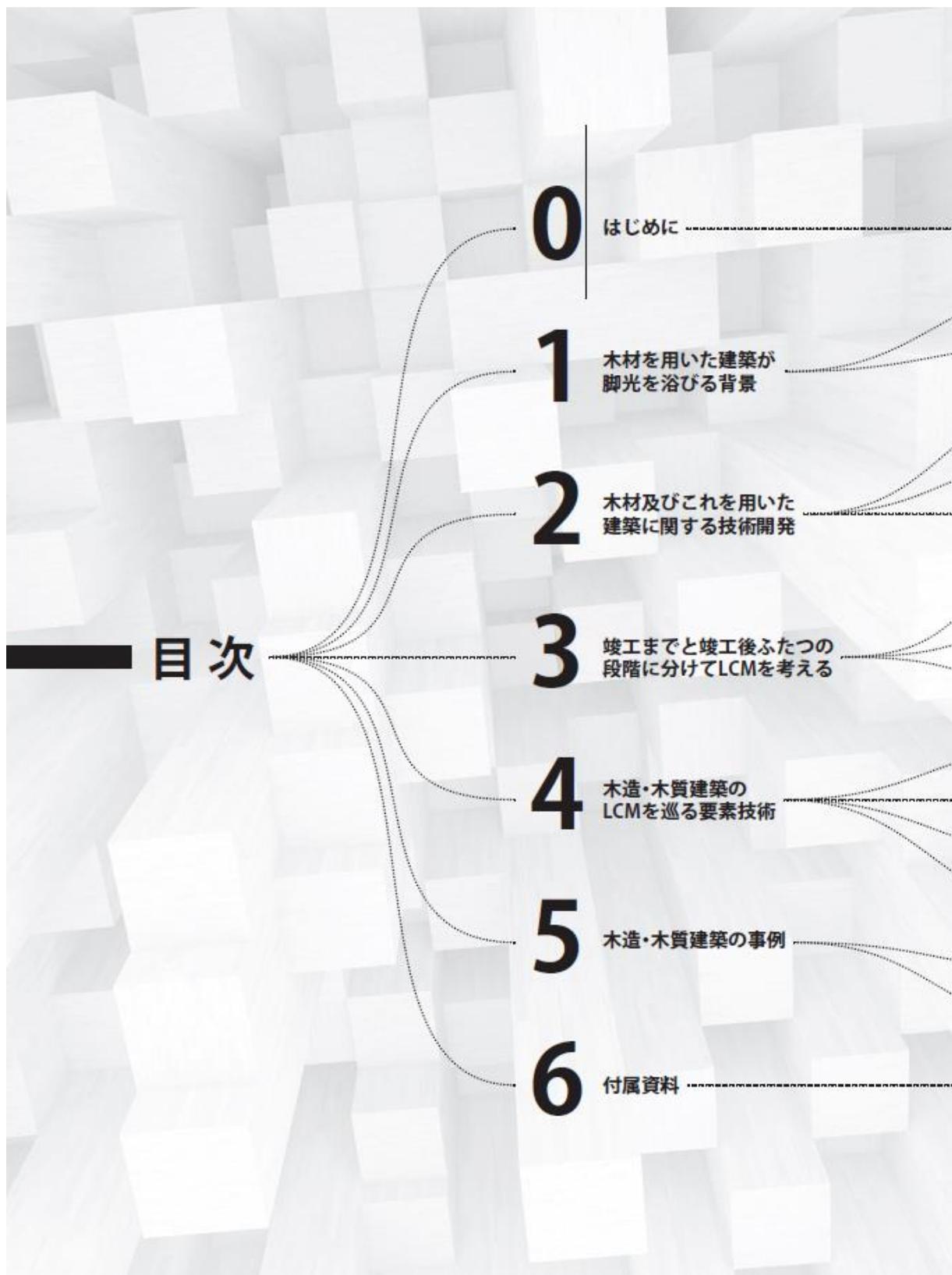
## 1-1 書籍「木造・木質建築 長寿命化レシピ集」の発行

当協会では、脱炭素あるいは資源循環など、社会のニーズが高まり、建築物における木材利用の促進のため、法令等の見直し、支援策の強化等により中大規模の木造木質建築物が増加しているが、維持管理を考えるための裏付けとなるデータが物件の数や築年数から充分とは言えない弃場を鑑みて、今ある木に関する技術や情報の集積を行い、木造・木質建築のライフサイクルマネジメントの考え方などを記述した書籍「木造・木質建築 長寿命化レシピ集」を令和6年3月に刊行した。〈別紙参照〉

### (委員の構成)

委員長	大庭 拓也	(株)日建設計
副委員長	山崎 慎二	(株)大林組
委員	小椋 健二	住友林業(株)
委員	原田 英利	三井不動産(株)
委員	海老澤 渉	(株)三菱地所設計





# 目次

0

はじめに

1

木材を用いた建築が  
脚光を浴びる背景

2

木材及びこれを用いた  
建築に関する技術開発

3

竣工までと竣工後ふたつの  
段階に分けてLCMを考える

4

木造・木質建築の  
LCMを巡る要素技術

5

木造・木質建築の事例

6

付属資料

	1
💡 1-1 資源としての木材、SDGS、建築の動向など	3
💡 1-2 投資対象としての木造・木質建築	5
💡 2-1 エンジニアリングウッドの技術開発	7
💡 2-2 木造・木質建築の木材調達と設計フロー	13
💡 2-3 チェックリスト   レシピ	14
💡 3-1 木造・木質建築の耐久設計	17
💡 3-2 竣工までの段階(設計・施工)	22
💡 3-3 竣工後の段階(維持管理以降)	71
💡 4-1 木質化の動きとLCM	91
💡 4-2 材料	93
💡 4-3 維持管理	107
💡 4-4 BIM	121
💡 5-1 新築	127
💡 5-2 リノベーションその他	169
	195